

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立岐山高等学校		
実 施 期 間	平成25年10月28日(月)		
実 施 概 要	①午前の部 授業を公開し、保護者及び地域の方々に参観していただける機会を設けた。 ②午後の部 学校行事として、芸術鑑賞会(2管編制オーケストラによる演奏)を開催し、保護者及び地域の方々に鑑賞していただける機会を設けた。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	43 人	計 50 人
	地 域 関 係 者	7 人	
実 施 状 況	①午前の部(授業の公開) 1年生から3年生までの全クラスの第2限、第3限の授業を公開、保護者及び地域の方々に参観していただける機会を設けた。 公開授業を参観された人数は13人。内訳は、保護者9人、地域にお住まいの方4人であった。授業の公開時間については、午後の部の開催時間の都合もあり、以下のとおりとした。 ○授業時間 9:40~10:30(第2限目) 10:40~11:30(第3限目) ②午後の部(芸術鑑賞会の公開) 本年度は、長良川国際会議場を会場とし、「2管編制オーケストラ」による演奏を鑑賞した。オーケストラによる演奏の他には、テノール歌手による独唱、生徒による指揮者体験などの企画を組み、身近に音楽に触れることのできる機会とした。 保護者や地域の方々にも広報を行い、多数の参加をいただくことができた。参加人数は37人。 ○演目 ロッシーニ:《セビリアの理髪師》序曲 山の音楽家による愛知室内協奏曲 ~楽器紹介のためのオリジナルメドレー~ プッチーニ:オペラ《トゥーランドット》より 「誰も寝てはならぬ」(テノールソロ) テノール歌手 加藤利幸による独唱 ○生徒参加企画 「指揮者コーナー 指揮を体験してみよう!」 「クラシックの名曲を聴いてみよう!」 「全校生徒による校歌合唱」		

成果及び課題

①公開授業について

公開授業に際しては、本校における「学習環境の整備」、「生徒の学習態度」、「教師による授業改善のための工夫」等についてアンケート調査を行った。

特に「学習しやすい環境の整備」や「生徒の学習に対する意欲や態度」といった項目については、「良い」と回答される方が多くみられた。しかし、「わかりやすい授業が実践されているか」、「教師による授業改善のための工夫がみられるか」といった項目については、「普通」と回答される方が多く、この点において、教師側の指導体制や教授方法の在り方を見つめ直す課題があると考ええる。学習に対する生徒の意欲・関心をより一層喚起するために、現在の授業の在り方を見つめ直し、よりよい教育実践を心がけていきたい。

②芸術鑑賞会

保護者や地域の方々を含め、参加者の皆様から、全般的に「良い」と回答していただいた。

演奏会の内容については、非常に楽しい構成で、質の高い音楽を鑑賞することができたとの評価を受けた。また、「生徒の鑑賞態度」についても概ね「よい」と評価していただくことができ、参加していただいた多くの方々に満足していただける会になったと考える。今後も、身近に芸術に親しむことのできる貴重な機会として、多くの方々に参加していただけるよう広報していきたい。